

|     |              |       |       |
|-----|--------------|-------|-------|
| 科目名 | 環境都市工学の基礎（１） | 科目コード | 51020 |
|-----|--------------|-------|-------|

|          |                              |
|----------|------------------------------|
| 学科名・学年   | 環境都市工学科・２年                   |
| 担当教員     | 田中一浩、村上祐貴（環境都市工学科）           |
| 単位数・区分   | 1単位・必修                       |
| 開講時期・時間数 | 前期，15時間【内訳：講義，演習15，実験0，その他0】 |
| 教科書      | 適宜資料を配布                      |
| 補助教材     |                              |
| 参考書      |                              |

#### 【A．科目の概要と関連性】

製図の読む・描く、報告書や論文を書く、これらはエンジニアにとって必要不可欠な能力です。環境都市工学の基礎（１）では、設計図面を読みとって構造物の形をイメージする、環境問題についてweb上で調査し、プレゼンテーションツールを使ってプレゼンテーションする、といった基礎能力について学習します。

#### 【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目の到達目標を以下の表に示す

| 到達目標                                    | 評価の重み | 学習・教育目標との関連 |
|---|-------|-------------|
| 図面の理解（読図）力を身につけ、実際に図面を描けるようになる          | 50%   | d2          |
| PowerPoint を使って分かりやすいプレゼンテーションができるようになる | 50%   | b2          |

#### 【C．履修上の注意】

課題提出の期限を厳守すること。エンジニアとしての基本である。

何事も自分の頭で考え、積極的に学習すること。

#### 【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50点以上を合格とする。

定期試験（0%）【内訳：前期中間0%，前期末0%，後期中間0%，後期末0%】

その他の試験（0%）

レポート（課題の提出物100%）（プレゼンテーションのわかりやすさ等を評価します）

その他（0%）

【E . 授業計画・内容】

前期

| 週  | 内容                  | 備考    |
|----|---------------------|-------|
| 1  | 製図の基礎 1             | 担当：田中 |
| 2  | 製図の基礎 2             |       |
| 3  | 読図写図の基礎 1           |       |
| 4  | 読図写図の基礎 2           |       |
| 5  | 読図写図の基礎 3           |       |
| 6  | 写図の応用 1             |       |
| 7  | 写図の応用 2             |       |
| 8  | 写図の応用 3             |       |
| 9  | プレゼンテーションの目的、方法     | 担当：村上 |
| 10 | プレゼンテーションツールの使い方    |       |
| 11 | 課題説明とインターネット調査      |       |
| 12 | インターネット調査とプレゼンツール作成 |       |
| 13 | インターネット調査とプレゼンツール作成 |       |
| 14 | 調査結果のプレゼンテーションと相互評価 |       |
| 15 | 調査結果のプレゼンテーションと相互評価 |       |